

## 第 5 回人材育成・広報委員会を開催 新たに「若手社員ワーキンググループ」を設置

(一社) 日本物流団体連合会は、平成 25 年 2 月 7 日 (木) に第 5 回人材育成・広報委員会 (委員長: 萩尾 計二氏 日本通運(株) 代表取締役副社長) を尚友会館で開催した。

当日は、第 1 議案として、これまで人材育成・広報委員会で活動してきた内容と課題について、「教科書に関する活動」と「教科書以外の活動」に分けて ① 学校教科書における『物流』の取扱い、② 物流見学ネットワーク、③ 中学生の職場体験、④ 大学寄附講座、⑤ 出前授業、⑥ 物流連HP、⑦ 研修事業、⑧ その他活動 について報告した。

第 2 議案では、第 1 議案の報告と課題を踏まえ、採用活動における「倫理憲章の見直し」や、物流連の「労働力問題小委員会のアンケート結果」をもとに、今後の活動の方向性について協議した。物流業界に優れた人材を集めるためには、どう物流業界のイメージアップを図れば良いのか。どのように『物流』の重要性を理解していただくべきなのかに焦点を絞り、各委員から多数の意見・質問が飛び交い、貴重な情報交換の場となった。

また、これに関し、若手社員を中心とした『若手社員ワーキンググループ』を発足させるとの事務局提案が同委員会で承認された。今後、「物流業への正しい理解に向けたPR」や「イメージアップ方策」について、若手社員の新たな視点から、意見交換や問題点の抽出、更には新たな活動内容の起案などの検討を行う。同時に、将来の物流業界発展のために、若手社員の人的ネットワークを広げてもらうことを目的とする。

尚、『若手社員ワーキンググループ』の構成員は、来年度から募り、体制が整い次第開催を予定している。

以 上

